

第9回スポーツファシリティーズ大賞（日本スポーツ施設協会会長賞）

受賞名：徳洲会ジムナスティクスアリーナ

受賞者：（一社）徳洲会 徳洲会体操クラブ／（株）DESIGNSHIP

【受賞理由】

男子体操競技のプロチーム・徳洲会体操クラブの本拠地として、競技力向上に特化して造られた体操場複合施設。併設の子供体操教室やトレーニングジムからも選手の練習場が見渡せるように大屋根の下に一体感を感じられる建物構成とし、競技普及や市民との接点を意識した、スポーツを「する・見る・応援する」を実現させていること、また、選手は「見られる」ことによる試合本番と同等の緊張感が成果を挙げている。その他、以下の点が評価された。

- ファサード（外観）は、工業地帯の地域に溶け込むよう木彫印刷のアルミルーバーを採用し、すっきりとまとまった印象を与えている。
- 全空気式床・壁ふく射式空調システムを採用することで、活動範囲を効果的に空調し、大空間における省エネルギー化と快適性を両立させ、居住性上効果を上げている。



撮影：井田宗秀



撮影：鈴木文人

<概要>

施設概要：主要用途：体育館（体操場、体操教室、陸上トラック、トレーニングルーム、多目的室 他）

敷地面積：4250.36 m²

施設面積：建築面積：2374.68 m²、延床面積：5222.39 m²

構造・階数：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造・地上3階

竣工年月日：2024年9月30日

所在地：神奈川県鎌倉市笛田1-2-23

評価実績等：一般社団法人照明学会 2025年 照明施設賞 東京支部審査委員特別賞、GOOD DESIGN AWARD2025年度グッドデザイン賞、第67回神奈川県建築コンクール優秀賞を受賞している。